



No. 7-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第3回

一般国道28号
すもと
洲本バイパス

【再評価】

平成24年11月
近畿地方整備局

目次

1. 事業概要
2. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 地域における計画等
 - 4) 費用便益分析の結果
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 関係自治体の意見
6. 対応方針(原案)

1. 事業の概要

事業の目的

- 交通混雑の緩和
- 交通安全の確保
- 災害時の代替路の確保

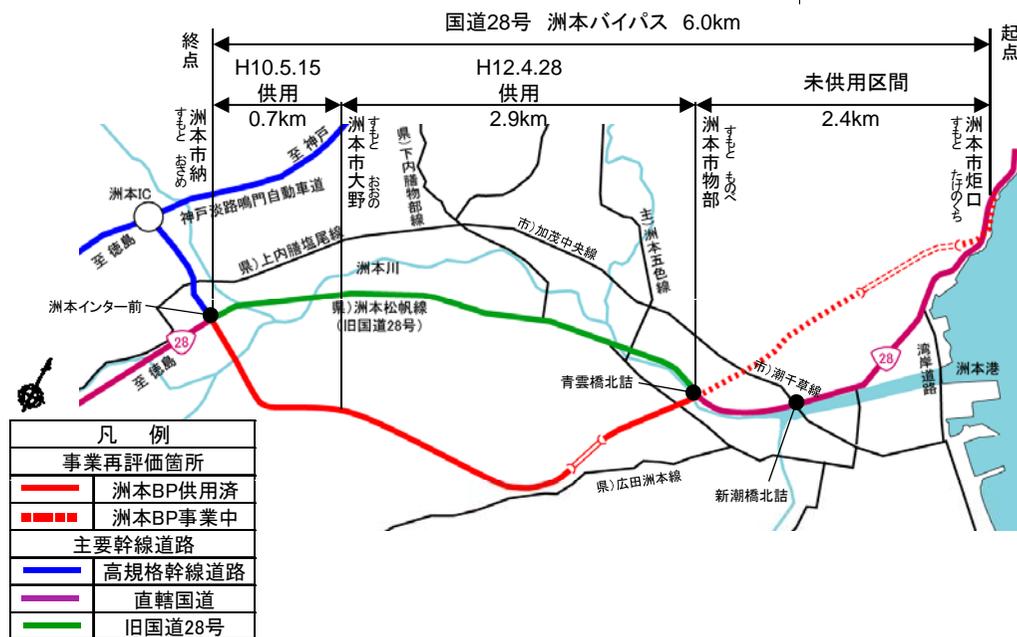
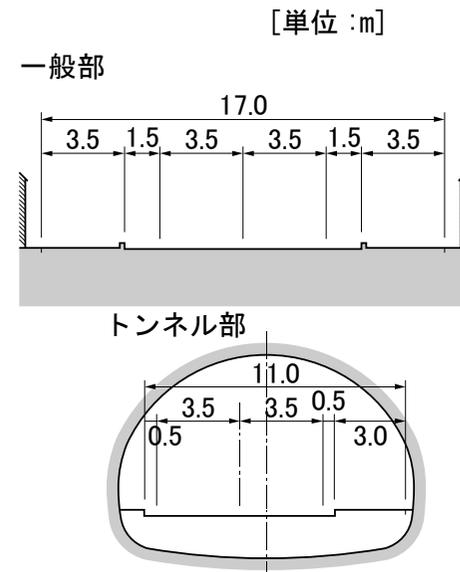
計画の概要・進捗状況

区間	(起) 兵庫県洲本市炬口 (終) 兵庫県洲本市納
道路延長	6.0km
構造規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	2車線
標準幅員	17.0m
計画交通量	9,700台/日
全体事業費	350億円
事業化	昭和60年度
都市計画決定	昭和57年度
用地着手	昭和63年度
事業進捗率	約80%(平成24年3月末現在)
用地取得率	約83%(面積ベース、同上)

位置図



標準断面図

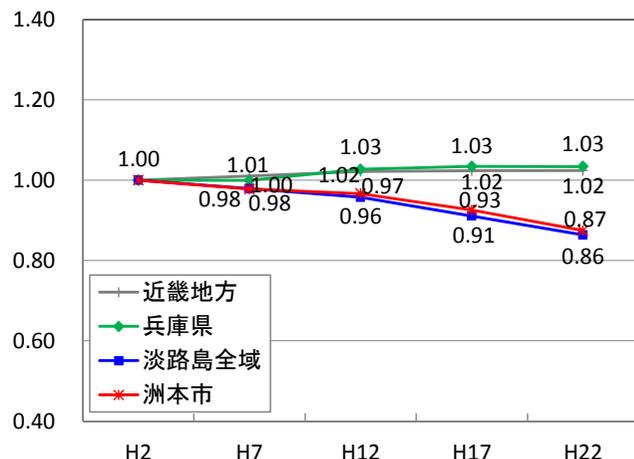


2. 事業の必要性等に関する視点

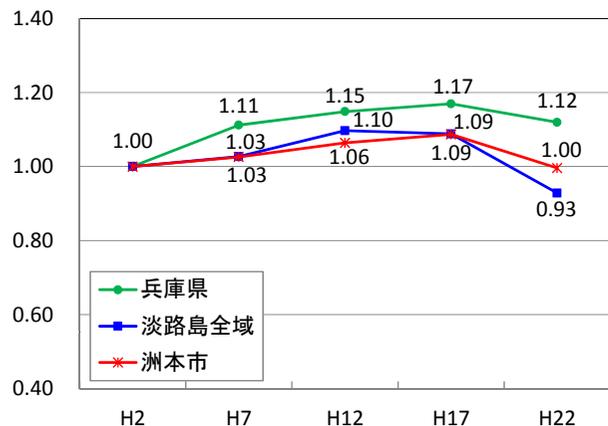
1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

■ 淡路島全体や洲本市の人口は減少傾向、自動車保有台数は横ばいである一方、観光入込客数は増加傾向。

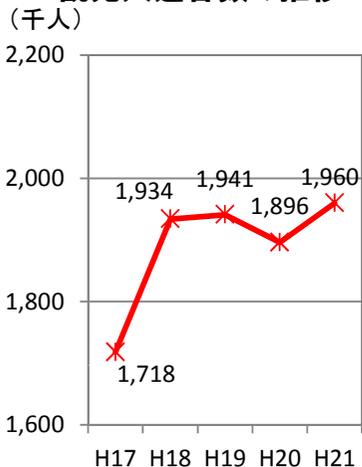
<人口の伸び>



<自動車保有台数の伸び>



<観光入込客数の推移>



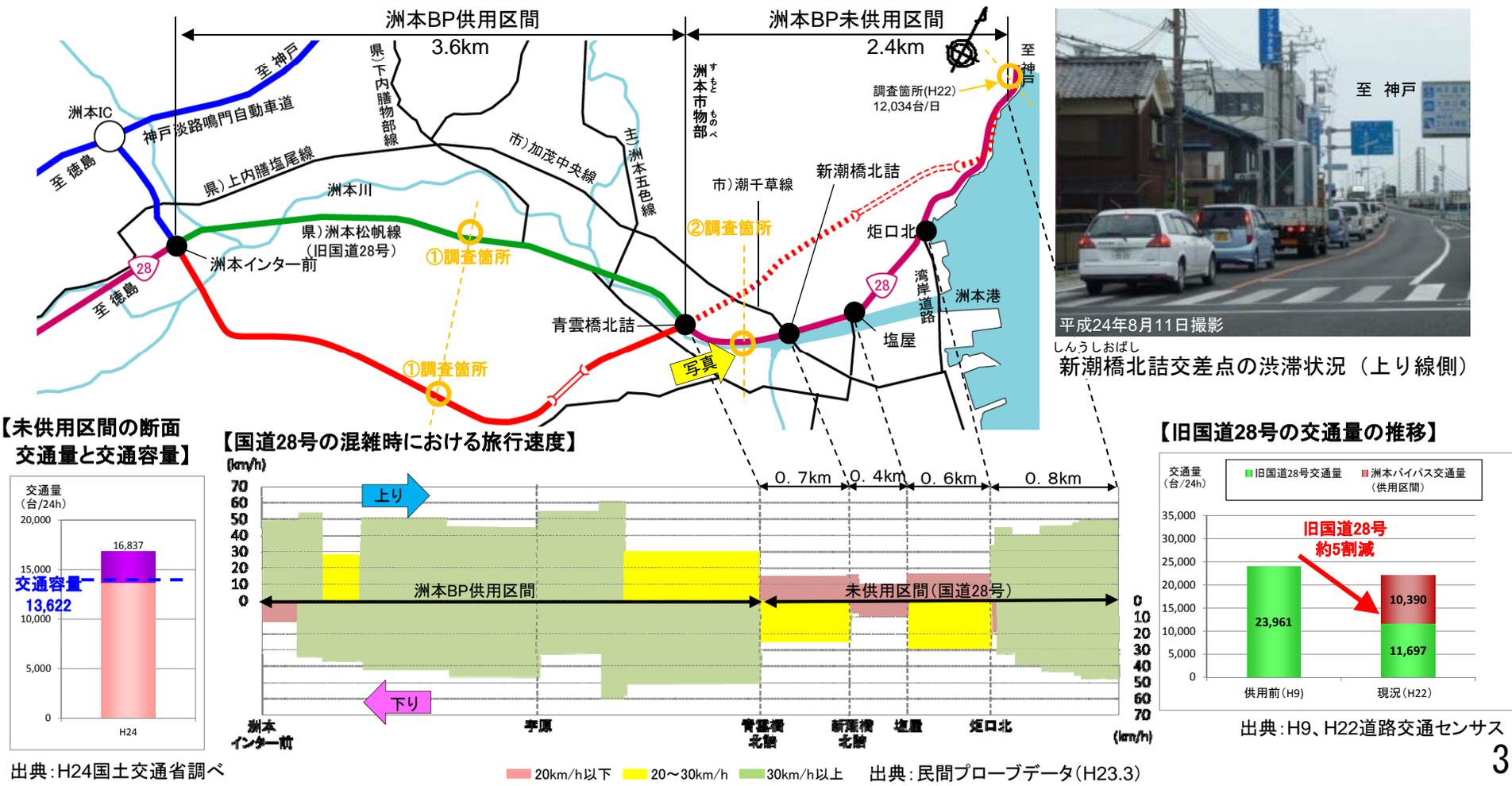
※淡路島全域：淡路市、洲本市、南あわじ市
出典：国勢調査、兵庫県統計書、兵庫県観光客動態調査報告書



2. 事業の必要性等に関する視点

3) 事業の整備効果(交通混雑の緩和)

- 未供用区間の国道28号は、交通容量を超過し、交差点を中心に旅行速度が低下、交通混雑が発生。
- 洲本バイパス供用区間では、旧国道28号の交通量が約5割減少。
- 残る区間の整備により通過交通がバイパスに転換することで、交通混雑の緩和が期待される。



2. 事業の必要性等に関する視点

3) 事業の整備効果(災害時の代替路の確保)

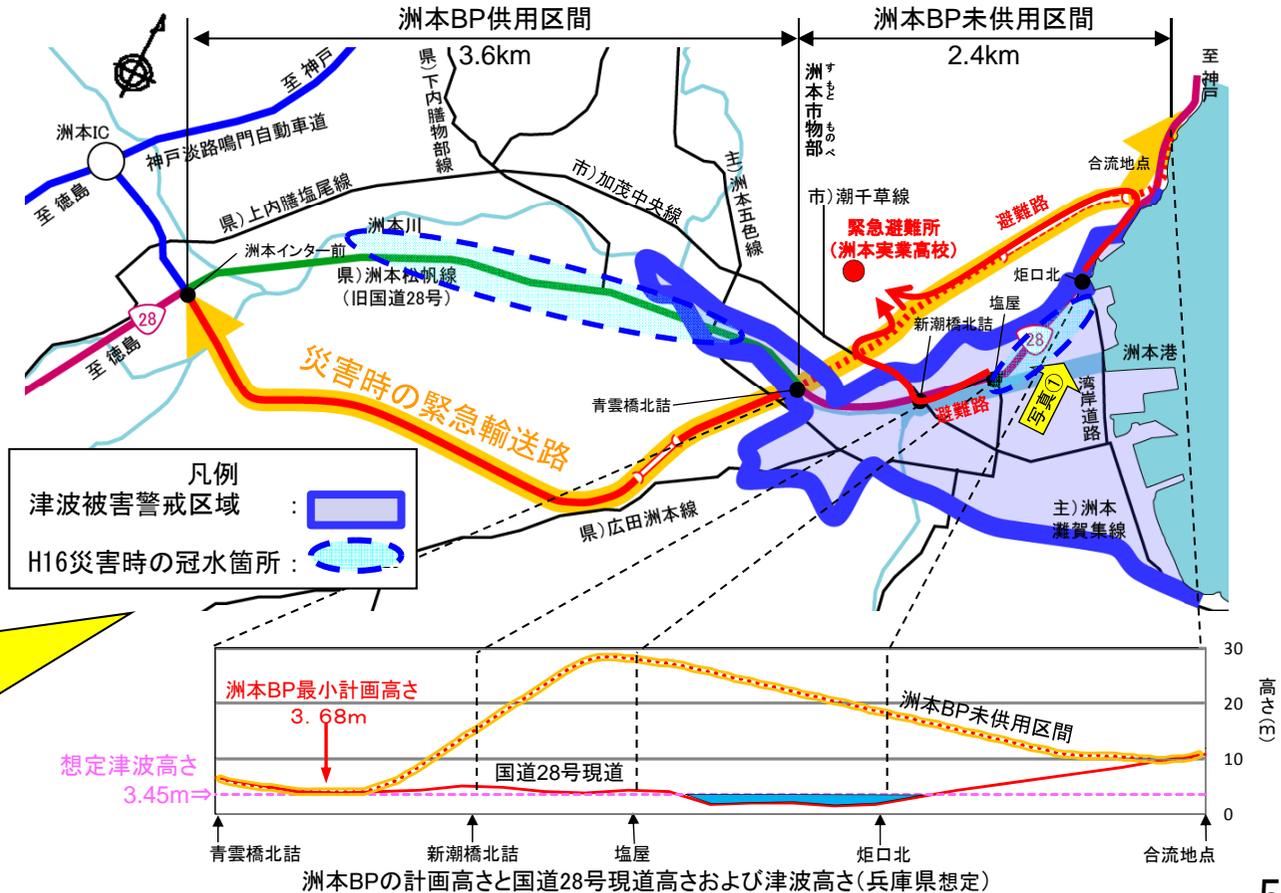
- 平成16年の台風23号では、旧国道28号及び国道28号が冠水し通行止めとなったが、供用区間が現道の迂回路として機能。
- 未供用区間の国道28号の一部が、地震時の津波被害警戒区域に位置。
- 洲本バイパスの計画高さは、想定津波高さよりも高く、災害時の避難路及び緊急輸送路として機能。

【国道28号の冠水状況】

写真①



【洲本市の標高と津波高さ(兵庫県想定)】



東南海・南海地震が発生し、津波が発生した場合は、速やかに高台に逃げる必要があります。洲本バイパスが整備されれば、高台の避難所に速やかに安全に避難出来るルートとして、期待しています。

洲本市役所:防災担当者より(H24.8)

2. 事業の必要性等に関する視点

4) 費用便益分析の結果

■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	493億円	26億円	14億円	532億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	482億円		21億円	503億円	

■ 算出条件等

基準年 : 平成24年度
 検討期間 : 50年間
 現在価値算出のための社会的割引率 : 4%
 交通量の推計時点 : 平成42年度
 推計に用いた資料 : 平成17年度 道路交通センサス
 適用した費用便益分析マニュアル : 平成20年11月版
 事業費 : 350億円
 維持管理費 : 22百万円/km
 作成主体 : 近畿地方整備局

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	165億円	7億円	8億円	179億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	55億円		9億円	64億円	

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用については整数値としており、合計値は表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

2. 事業の必要性等に関する視点

4) 地域における計画等

■ 地域における計画

洲本バイパスは、下記の計画に位置づけられています。

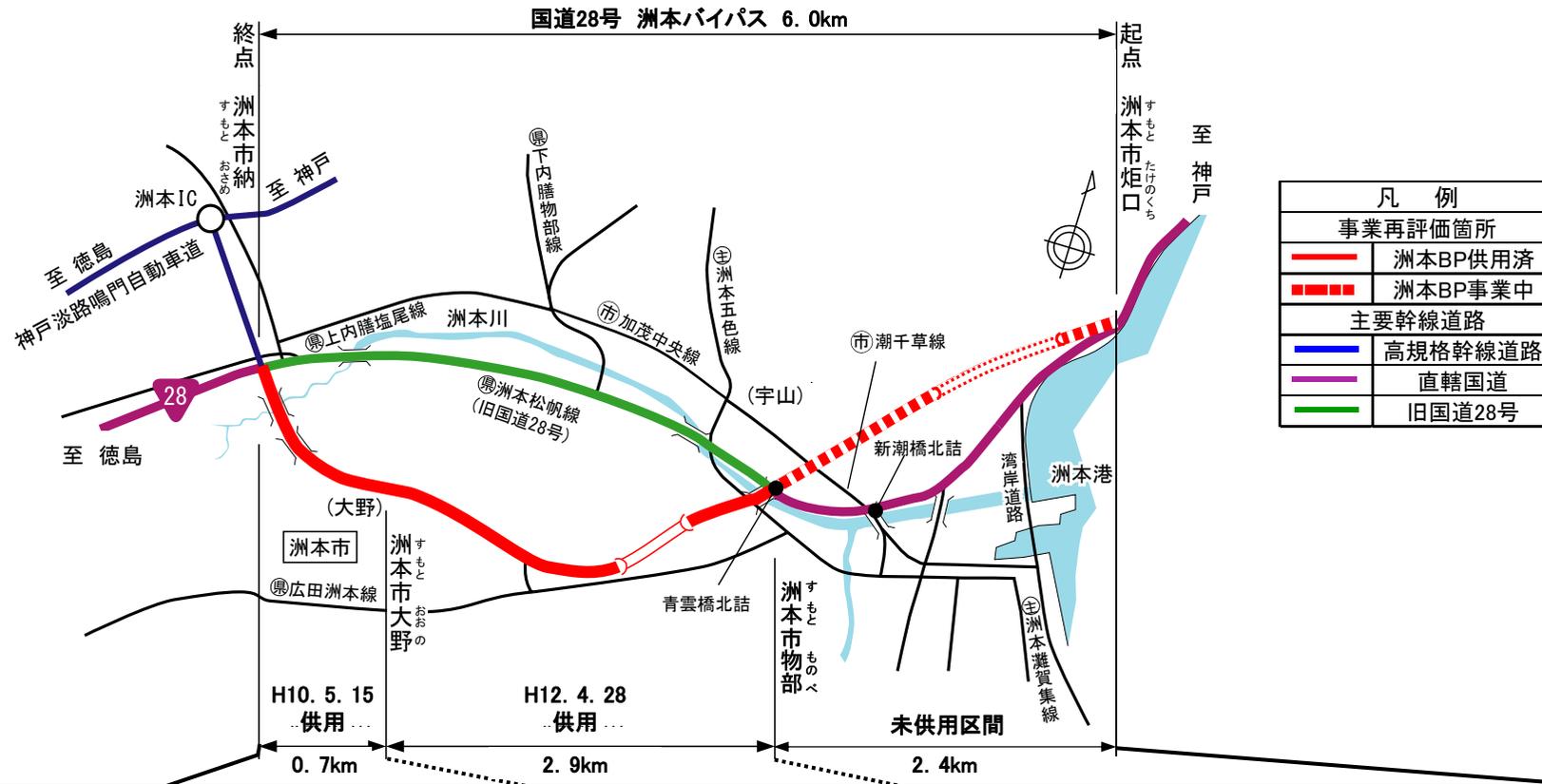
- ◆ 洲本市総合基本計画(平成20年11月)
 - ・第3部「基本計画」第3節「道路・交通網の整備」の主要施策の(1)国・県道の整備として、国道28号洲本バイパス整備を積極的に進めるとの位置づけあり
- ◆ 兵庫県都市計画区域マスタープラン「洲本都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(平成22年4月)
- ◆ 洲本市都市計画マスタープラン(平成24年3月)
 - ・第1部「全体構想」3. 部門別の整備方針 3-2都市交通の整備方針に主要幹線道路の整備に国道28号について、バイパス整備を促進する位置づけあり
- ◆ 兵庫県交通安全実施計画(平成24年度)

■ 要望経緯

- ◆ 兵庫南東部国道連絡会
 - ・平成3年6月 兵庫南東部国道連絡会 設立 会長:西宮市長
 - 主な構成メンバー:洲本市、神戸市、西宮市、津名町、淡路町、北淡町、一宮町、他(14市21町)
 - (最近の動向)
 - ・平成24年7月 国との意見交換会提言として洲本バイパスの整備促進要望
- ◆ 兵庫県が「国の予算編成等に対する提案」で一般国道28号洲本バイパスの整備促進を要望
 - (最近の動向) 平成24年7月 一般国道28号洲本バイパスの整備促進を要望
- ◆ 洲本市(最近の動向)
 - ・平成16年5月 洲本市が国土交通省近畿地方整備局に対し「一般国道28号洲本バイパス整備に関する要望書」で早期の事業完成を要望

3. 事業進捗の見込みの視点

- 洲本バイパスは平成12年度までにL=3.6kmを供用済み。
- 残る区間については現在、調査・設計及び用地取得を推進中。
- 引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。

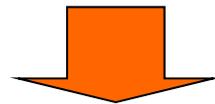


区間	供用区間		未供用区間
用地	用地取得済		用地推進（用地進捗率約23%）
工事	H10. 5. 15供用	H12. 4. 28供用	調査・設計推進中

※用地進捗率は、平成24年3月末の面積ベース

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

洲本バイパスの計画は、一般国道28号の交通混雑の緩和や交通安全の確保、周辺の土地利用状況等を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺の環境や景観の保全を図りながら、引き続き事業を推進していきます。



技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら事業を推進していきます。

5. 関係自治体の意見

○兵庫県知事

平成24年11月16日 道街 第1077号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

一般国道28号は、淡路島を南北に通過し、高速道路のICや淡路3市の中心市街地をつなぐ幹線道路であり、その中でも洲本バイパスは洲本市域の日常生活や経済活動を支える重要な役割を担っている。

本バイパス6.0kmのうち、洲本ICと洲本市街地を直結する西側3.6kmは供用済みであるが、東側2.4kmが未供用となっている。

このため、未供用区間と並行する現国道では約16,000台/日の交通が集中し、青雲橋北詰交差点や新潮橋北詰交差点で渋滞が発生していること、通学路指定されている両交差点間で事故が多発していることから、本バイパスの整備により、通過交通を排除し、交通混雑の緩和や交通安全の向上を図る必要がある。

また、現国道の塩屋交差点～炬口北交差点間は、南海トラフ地震時の津波により浸水する可能性があることから、本バイパスの整備により緊急輸送路や避難路としての機能を確保する必要がある。

これらのことから、コスト縮減や事業効果の早期発現に配慮しつつ、早期完成を目指し、引き続き事業の推進に取り組んで頂きたい。

6. 対応方針(原案)

国道28号 洲本バイパス

1. 事業の必要性等に関する視点

- 未供用区間の現国道28号は、交通容量が超過し、交差点を中心に旅行速度が低下しており、交通渋滞が発生しており、残る区間の整備により渋滞の緩和が期待される。
- 未供用区間の死傷事故率は供用区間に比べ非常に高く、国道28号(兵庫県内)の約2倍あり、また歩道が狭く、通学路指定区間等において、歩行者・自転車の安全確保が必要。残る区間の整備により交通が転換し、国道28号の交通安全の向上が期待される。
- 未供用区間の現道の大部分は津波被害警戒区域に入っているが、洲本バイパスの計画高さは、想定津波高さよりも高いことから、災害時の避難路及び緊急輸送路として機能することが期待される。
- 費用便益比(B/C)は、洲本バイパス区間の事業全体で1.1。残事業で2.8。

2. 事業進捗の見込みの視点

- 洲本バイパスは、これまでに83%の用地を取得済。残る用地取得について推進するとともに、引き続き工事を進めることで、早期の供用を目指す。

洲本バイパス事業は、交通混雑の緩和、交通安全の確保、災害時の代替路の確保を図るために必要な事業である。

引き続き事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である。

事業継続



No. 7-2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第3回

一般国道28号
すもと
洲本バイパス

【再評価】

平成24年11月
近畿地方整備局

【前回評価時との比較表】

【参考資料】

平成24年度 第3回事業評価監視委員会

事業名:一般国道28号 洲本バイパス (道路種別 : 一般国道)

事業化年度 : 昭和60年度

	前回評価時	今回評価	(主な変更点)
	平成21年度	平成24年度	
再評価理由	再評価後5年間が経過	再評価後3年間が経過	
事業諸元	延長:6.0km 幅員40.0m 種級:第3種第2級 設計速度:60km/h 車線数:2車線	同左	・変更なし
全体事業費	350億円	同左	・変更なし
進捗状況	進捗率(事業費)約78% 用地取得率(面積)約79% 供用延長:3.6km	進捗率(事業費)約79% 用地取得率(面積)約83% 供用延長:3.6km	・進捗率(事業費)で約1%進捗 用地取得率(面積)で約4%進捗
進捗率(事業費)	約78%	約79%	・約1%進捗
費用対効果B/C	1.1 (残事業 2.3)	1.1 (残事業 2.8)	将来交通量需要推計の見直し(事業化ネット)(H24) 前回推計に用いたOD表(H17センサベース) 評価年、各年度事業費、GDPデフレータの 時点修正(H24)等
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに 期区間(4.0km)のうち、3.6kmを完成供用。 ・残る区間については、引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。 		

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道28号 洲本バイパス
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.1 (経済的純現在価値 (B-C) = 30億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 4.2%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 2.8 (経済的純現在価値 (B-C) = 116億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 13.3%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間 (人・時間) 及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 5440万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 54万人・時間/年 (41502万人・時間/年 ⇒ 41449万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道28号 (県) 洲本西淡線 (主) 洲本五色線 (県) 鳥飼浦洲本線 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 62万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 7割削減
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	H22センサスの昼間での旅行速度が18.4~19.4km/hで速度改善が見込まれる (国道28号 青雲橋~塩屋)
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	縦貫線、淡路徳島線、鳥飼線、長田線 (全て淡路交通 4路線)
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	農林水産業を主体とする地域名 : 洲本市、南あわじ市、主な出荷先等 : 京阪神圏
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
		□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	

		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	洲本市宇原大坪土地区画整理事業(5.9ha)→施行完了
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input checked="" type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	幹線都市計画道路網密度の変化(供用前0.75km/km ² ⇒供用後0.89km/km ²)
		<input checked="" type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	都市計画道路網密度の変化(供用前0.75km/km ² ⇒供用後0.89km/km ²)
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築		<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
個性ある地域の形成		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	淡路島観光圏整備計画、古茂江港・由良港と周辺観光資源との連携による魅力あるまちづくり
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	アクセス向上が期待される観光地名：大浜海水浴場、洲本温泉等 洲本市における観光入り込み客数：1,082千人
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に全ての当該区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	

	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できる暮らしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	三次医療施設：兵庫県立淡路病院（移転後に3次医療施設となる）、アクセス向上が見込まれる自治体：洲本市、区間（洲本インター前交差点～海岸通交差点＜三次医療施設最寄交差点＞）、移動時間短縮：（供用前13分⇒供用後7分）：約6分短縮
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input checked="" type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	対象区間は、自動車交通量10,830台/12h、歩行者交通量152人/12hであり、歩道が狭い区間もある。（H24兵庫国道調査結果）
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：国道28号（洲本バイパス並行区間現道）、旧国道28号（鳥飼浦洲本線、洲本松帆線、洲本五色線） 代替する区間（炬口～洲本インター前交差点）
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：1302.56t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道28号（県）洲本西淡線（主）洲本五色線（県）鳥飼浦洲本線 排出削減量：12.41t/年、排出削減率：4割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道28号（県）洲本西淡線（主）洲本五色線（県）鳥飼浦洲本線 排出削減量：1.19t/年、排出削減率：4割削減
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
	その他	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道28号	洲本バイパス	L=6km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,700	2車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成24年度		
単純合計	336億円	63億円	399億円
うち残事業分	67億円	25億円	93億円
基準年における 現在価値 (C)	482億円	21億円	503億円
うち残事業分	55億円	8.5億円	64億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成24年度			
供用年	平成31年度			
単年便益 (初年便益)	32億円	1.7億円	0.9億円	35億円
基準年における 現在価値 (B)	493億円	26億円	14億円	532億円
うち残事業分	165億円	6.6億円	8.0億円	179億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.1
経済的純現在価値（事業全体）	30億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.2%
費用便益比（残事業）	2.8
経済的純現在価値（残事業）	116億円
経済的内部収益率（残事業）	13.3%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （全事業）	9,700台/日	±10%	0.9~1.3
事業費 （全事業）	67億円	±10%	1.0~1.1
事業期間 （全事業）	6年	±20%	1.0~1.1

【残事業】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （残事業）	9,700台/日	±10%	2.2~3.5
事業費 （残事業）	67億円	±10%	2.6~3.1
事業期間 （残事業）	6年	±20%	2.7~2.9

交通状況の変化

様式-3①

事業名：洲本バイパス（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (6.0km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	10,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	11	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	20.10	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道28号 (2.4km)	交通量	[台/日]	20,000	10,300
		走行時間	[分]	8	5
		走行時間費用	[億円/年]	27.69	9.41
	(県)洲本西淡線 (2.4km)	交通量	[台/日]	14,200	3,300
		走行時間	[分]	13	7
		走行時間費用	[億円/年]	30.73	4.24
	(主)洲本五色線 (0.5km)	交通量	[台/日]	16,600	5,700
		走行時間	[分]	3	2
		走行時間費用	[億円/年]	7.98	1.79
	(県)鳥飼浦洲本線 (0.3km)	交通量	[台/日]	13,300	10,600
		走行時間	[分]	1	1
		走行時間費用	[億円/年]	3.16	2.30
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (6.857.4km)	走行時間費用	[億円/年]	24,696.26	24,696.25	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,869.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	24,765.81	24,734.09	31.72

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

交通状況の変化

様式-3①

事業名：洲本バイパス（残事業）

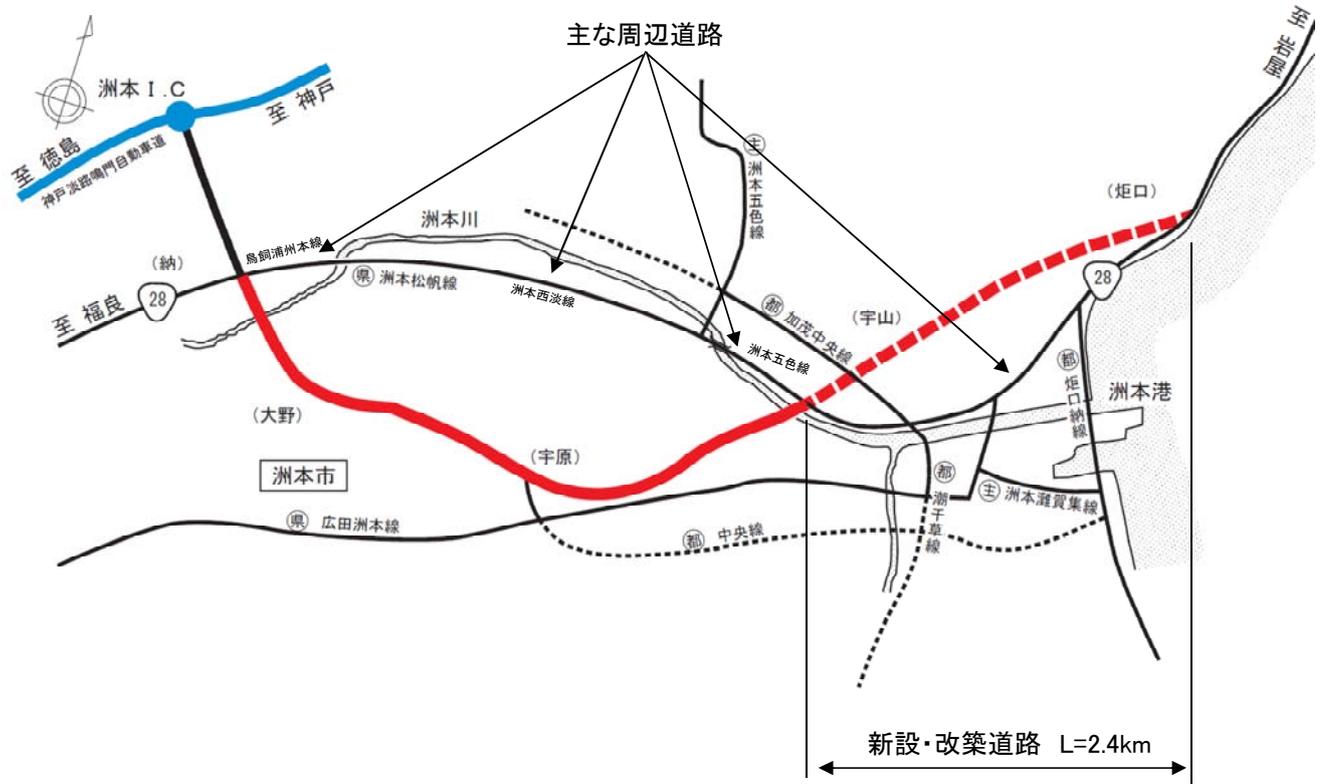
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (2.4km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	9,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	5	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	7.65	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道28号 (2.4km)	交通量	[台/日]	20,000	10,300
		走行時間	[分]	8	5
		走行時間費用	[億円/年]	27.69	9.41
	(県) 洲本西淡線 (2.4km)	交通量	[台/日]	3,300	3,300
		走行時間	[分]	7	7
		走行時間費用	[億円/年]	4.24	4.24
	(主) 洲本五色線 (0.5km)	交通量	[台/日]	5,700	5,700
		走行時間	[分]	2	2
		走行時間費用	[億円/年]	1.79	1.79
	(県) 鳥飼浦洲本線 (0.3km)	交通量	[台/日]	10,600	10,600
		走行時間	[分]	1	1
		走行時間費用	[億円/年]	2.30	2.30
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (6.861.0km)	走行時間費用	[億円/年]	24,708.70	24,708.70	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,869.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	24,744.72	24,734.09	10.63

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：洲本バイパス

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成24年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	
	その他()	<input type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道28号 洲本バイパス

単価(億円)	延長(km)	単価単価(億円)
0.22	6.0	1.32

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-15年目	H 16	1.3686	101.0	0.25	0.31		
-14年目	H 17	1.3159	99.6	0.29	0.35		
-13年目	H 18	1.2653	98.7	0.43	0.52		
-12年目	H 19	1.2167	97.6	1.43	1.67		
-11年目	H 20	1.1699	96.8	3.24	3.67		
-10年目	H 21	1.1249	95.6	2.55	2.81		
-9年目	H 22	1.0816	93.8	1.98	2.15		
-8年目	H 23	1.0400	93.8	0.57	0.59		
-7年目	H 24	1.0000	93.8	0.10	0.10		
-6年目	H 25	0.9615	93.8	0.48	0.46		
-5年目	H 26	0.9246	93.8	0.95	0.88		
-4年目	H 27	0.8890	93.8	2.86	2.54		
-3年目	H 28	0.8548	93.8	14.30	12.23		
-2年目	H 29	0.8219	93.8	44.17	36.30		
-1年目	H 30	0.7903	93.8	4.67	3.69		
供用開始年次	H 31	0.7599	93.8			1.26	0.96
1年目	H 32	0.7307	93.8			1.26	0.92
2年目	H 33	0.7026	93.8			1.26	0.88
3年目	H 34	0.6756	93.8			1.26	0.85
4年目	H 35	0.6496	93.8			1.26	0.82
5年目	H 36	0.6246	93.8			1.26	0.79
6年目	H 37	0.6006	93.8			1.26	0.76
7年目	H 38	0.5775	93.8			1.26	0.73
8年目	H 39	0.5553	93.8			1.26	0.70
9年目	H 40	0.5339	93.8			1.26	0.67
10年目	H 41	0.5134	93.8			1.26	0.65
11年目	H 42	0.4936	93.8			1.26	0.62
12年目	H 43	0.4746	93.8			1.26	0.60
13年目	H 44	0.4564	93.8			1.26	0.57
14年目	H 45	0.4388	93.8			1.26	0.55
15年目	H 46	0.4220	93.8			1.26	0.53
16年目	H 47	0.4057	93.8			1.26	0.51
17年目	H 48	0.3901	93.8			1.26	0.49
18年目	H 49	0.3751	93.8			1.26	0.47
19年目	H 50	0.3607	93.8			1.26	0.45
20年目	H 51	0.3468	93.8			1.26	0.44
21年目	H 52	0.3335	93.8			1.26	0.42
22年目	H 53	0.3207	93.8			1.26	0.40
23年目	H 54	0.3083	93.8			1.26	0.39
24年目	H 55	0.2965	93.8			1.26	0.37
25年目	H 56	0.2851	93.8			1.26	0.36
26年目	H 57	0.2741	93.8			1.26	0.34
27年目	H 58	0.2636	93.8			1.26	0.33
28年目	H 59	0.2534	93.8			1.26	0.32
29年目	H 60	0.2437	93.8			1.26	0.31
30年目	H 61	0.2343	93.8			1.26	0.29
31年目	H 62	0.2253	93.8			1.26	0.28
32年目	H 63	0.2166	93.8			1.26	0.27
33年目	H 64	0.2083	93.8			1.26	0.26
34年目	H 65	0.2003	93.8			1.26	0.25
35年目	H 66	0.1926	93.8			1.26	0.24
36年目	H 67	0.1852	93.8			1.26	0.23
37年目	H 68	0.1780	93.8			1.26	0.22
38年目	H 69	0.1712	93.8			1.26	0.22
39年目	H 70	0.1646	93.8			1.26	0.21
40年目	H 71	0.1583	93.8			1.26	0.20
41年目	H 72	0.1522	93.8			1.26	0.19
42年目	H 73	0.1463	93.8			1.26	0.18
43年目	H 74	0.1407	93.8			1.26	0.18

44年目	H	75	0.1353	93.8			1.26	0.17
45年目	H	76	0.1301	93.8			1.26	0.16
46年目	H	77	0.1251	93.8			1.26	0.16
47年目	H	78	0.1203	93.8			1.26	0.15
48年目	H	79	0.1157	93.8			1.26	0.15
49年目	H	80	0.1112	93.8	-63.08	-7.01	1.26	0.14
合計					272.66	481.54	62.86	21.35
単純事業費計						335.73		62.86

- 注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
- 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道28号 洲本バイパス

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.22	2.4	0.53

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-6年目	H 25	0.9615	93.8	0.48	0.46		
-5年目	H 26	0.9246	93.8	0.95	0.88		
-4年目	H 27	0.8890	93.8	2.86	2.54		
-3年目	H 28	0.8548	93.8	14.30	12.23		
-2年目	H 29	0.8219	93.8	44.17	36.30		
-1年目	H 30	0.7903	93.8	4.67	3.69		
供用開始年次	H 31	0.7599	93.8			0.50	0.38
1年目	H 32	0.7307	93.8			0.50	0.37
2年目	H 33	0.7026	93.8			0.50	0.35
3年目	H 34	0.6756	93.8			0.50	0.34
4年目	H 35	0.6496	93.8			0.50	0.33
5年目	H 36	0.6246	93.8			0.50	0.31
6年目	H 37	0.6006	93.8			0.50	0.30
7年目	H 38	0.5775	93.8			0.50	0.29
8年目	H 39	0.5553	93.8			0.50	0.28
9年目	H 40	0.5339	93.8			0.50	0.27
10年目	H 41	0.5134	93.8			0.50	0.26
11年目	H 42	0.4936	93.8			0.50	0.25
12年目	H 43	0.4746	93.8			0.50	0.24
13年目	H 44	0.4564	93.8			0.50	0.23
14年目	H 45	0.4388	93.8			0.50	0.22
15年目	H 46	0.4220	93.8			0.50	0.21
16年目	H 47	0.4057	93.8			0.50	0.20
17年目	H 48	0.3901	93.8			0.50	0.20
18年目	H 49	0.3751	93.8			0.50	0.19
19年目	H 50	0.3607	93.8			0.50	0.18
20年目	H 51	0.3468	93.8			0.50	0.17
21年目	H 52	0.3335	93.8			0.50	0.17
22年目	H 53	0.3207	93.8			0.50	0.16
23年目	H 54	0.3083	93.8			0.50	0.16
24年目	H 55	0.2965	93.8			0.50	0.15
25年目	H 56	0.2851	93.8			0.50	0.14
26年目	H 57	0.2741	93.8			0.50	0.14
27年目	H 58	0.2636	93.8			0.50	0.13
28年目	H 59	0.2534	93.8			0.50	0.13
29年目	H 60	0.2437	93.8			0.50	0.12
30年目	H 61	0.2343	93.8			0.50	0.12
31年目	H 62	0.2253	93.8			0.50	0.11
32年目	H 63	0.2166	93.8			0.50	0.11
33年目	H 64	0.2083	93.8			0.50	0.10
34年目	H 65	0.2003	93.8			0.50	0.10
35年目	H 66	0.1926	93.8			0.50	0.10
36年目	H 67	0.1852	93.8			0.50	0.09
37年目	H 68	0.1780	93.8			0.50	0.09
38年目	H 69	0.1712	93.8			0.50	0.09
39年目	H 70	0.1646	93.8			0.50	0.08
40年目	H 71	0.1583	93.8			0.50	0.08
41年目	H 72	0.1522	93.8			0.50	0.08
42年目	H 73	0.1463	93.8			0.50	0.07
43年目	H 74	0.1407	93.8			0.50	0.07
44年目	H 75	0.1353	93.8			0.50	0.07
45年目	H 76	0.1301	93.8			0.50	0.07
46年目	H 77	0.1251	93.8			0.50	0.06
47年目	H 78	0.1203	93.8			0.50	0.06
48年目	H 79	0.1157	93.8			0.50	0.06
49年目	H 80	0.1112	93.8	-10.21	-1.14	0.50	0.06
合計				57.22	54.96	25.14	8.54
単純事業費計				67.43		25.14	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道28号 洲本バイパス

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 31	0.99709	0.99131	1.00953	0.99801	0.7599	93.8	20.16	7.18	4.72	32.06	23.61	1.15	0.21	0.32	1.68	1.24	0.89	0.66	34.63	25.50
1年目	H 32	0.99817	0.99297	1.01258	0.99953	0.7307	93.8	20.10	7.12	4.77	31.99	22.65	1.14	0.21	0.32	1.68	1.19	0.89	0.63	34.55	24.47
2年目	H 33	0.99816	0.99292	1.01242	0.99953	0.7026	93.8	20.07	7.07	4.83	31.96	21.76	1.14	0.21	0.32	1.68	1.14	0.89	0.61	34.53	23.51
3年目	H 34	0.99816	0.99287	1.01227	0.99953	0.6756	93.8	20.03	7.02	4.89	31.93	20.91	1.14	0.21	0.33	1.68	1.10	0.89	0.58	34.50	22.59
4年目	H 35	0.99816	0.99282	1.01212	0.99953	0.6496	93.8	19.99	6.97	4.95	31.91	20.08	1.14	0.21	0.33	1.68	1.06	0.89	0.56	34.47	21.70
5年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.6246	93.8	19.96	6.92	5.01	31.88	19.29	1.14	0.21	0.34	1.68	1.01	0.89	0.54	34.45	20.85
6年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.6006	93.8	19.92	6.87	5.07	31.85	18.54	1.13	0.20	0.34	1.68	0.98	0.89	0.52	34.42	20.03
7年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.5775	93.8	19.88	6.82	5.13	31.83	17.81	1.13	0.20	0.34	1.68	0.94	0.89	0.50	34.39	19.25
8年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.5553	93.8	19.85	6.77	5.19	31.80	17.11	1.13	0.20	0.35	1.68	0.90	0.89	0.48	34.36	18.49
9年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5339	93.8	19.81	6.72	5.25	31.77	16.44	1.13	0.20	0.35	1.68	0.87	0.89	0.46	34.34	17.76
10年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.5134	93.8	19.77	6.67	5.31	31.74	15.79	1.13	0.20	0.36	1.68	0.84	0.89	0.44	34.31	17.07
11年目	H 42	0.99061	0.99308	1.00215	0.99307	0.4936	93.8	19.74	6.62	5.37	31.72	15.17	1.12	0.20	0.36	1.68	0.80	0.89	0.42	34.28	16.40
12年目	H 43	0.99052	0.99303	1.00215	0.99302	0.4746	93.8	19.55	6.57	5.38	31.50	14.49	1.11	0.20	0.36	1.67	0.77	0.88	0.40	34.05	15.66
13年目	H 44	0.99043	0.99298	1.00214	0.99298	0.4564	93.8	19.36	6.52	5.39	31.28	13.83	1.10	0.19	0.36	1.66	0.73	0.87	0.39	33.81	14.95
14年目	H 45	0.99034	0.99293	1.00214	0.99293	0.4388	93.8	19.18	6.48	5.40	31.06	13.21	1.09	0.19	0.36	1.65	0.70	0.87	0.37	33.57	14.28
15年目	H 46	0.99025	0.99288	1.00213	0.99288	0.4220	93.8	18.99	6.43	5.41	30.84	12.61	1.08	0.19	0.36	1.63	0.67	0.86	0.35	33.34	13.63
16年目	H 47	0.99015	0.99283	1.00213	0.99282	0.4057	93.8	18.81	6.39	5.42	30.62	12.04	1.07	0.19	0.36	1.62	0.64	0.86	0.34	33.10	13.01
17年目	H 48	0.99005	0.99278	1.00212	0.99277	0.3901	93.8	18.62	6.34	5.44	30.40	11.49	1.06	0.19	0.36	1.61	0.61	0.85	0.32	32.86	12.42
18年目	H 49	0.98995	0.99273	1.00212	0.99272	0.3751	93.8	18.44	6.30	5.45	30.18	10.97	1.05	0.19	0.36	1.60	0.58	0.84	0.31	32.63	11.86
19年目	H 50	0.98985	0.99267	1.00211	0.99267	0.3607	93.8	18.25	6.25	5.46	29.96	10.47	1.04	0.19	0.37	1.59	0.56	0.84	0.29	32.39	11.32
20年目	H 51	0.98975	0.99262	1.00211	0.99261	0.3468	93.8	18.07	6.20	5.47	29.74	9.99	1.03	0.18	0.37	1.58	0.53	0.83	0.28	32.15	10.81
21年目	H 52	0.98964	0.99256	1.00211	0.99256	0.3335	93.8	17.88	6.16	5.48	29.52	9.54	1.02	0.18	0.37	1.57	0.51	0.83	0.27	31.92	10.31
22年目	H 53	0.98953	0.99251	1.00210	0.99250	0.3207	93.8	17.70	6.11	5.49	29.30	9.11	1.01	0.18	0.37	1.56	0.48	0.82	0.25	31.68	9.84
23年目	H 54	0.98942	0.99245	1.00210	0.99245	0.3083	93.8	17.51	6.07	5.51	29.08	8.69	1.00	0.18	0.37	1.55	0.46	0.81	0.24	31.44	9.39
24年目	H 55	0.98931	0.99239	1.00209	0.99239	0.2965	93.8	17.33	6.02	5.52	28.86	8.29	0.99	0.18	0.37	1.53	0.44	0.81	0.23	31.21	8.97
25年目	H 56	0.98919	0.99234	1.00209	0.99233	0.2851	93.8	17.14	5.97	5.53	28.64	7.91	0.98	0.18	0.37	1.52	0.42	0.80	0.22	30.97	8.56
26年目	H 57	0.98908	0.99228	1.00208	0.99227	0.2741	93.8	16.96	5.93	5.54	28.43	7.55	0.96	0.18	0.37	1.51	0.40	0.79	0.21	30.73	8.16
27年目	H 58	0.98895	0.99222	1.00208	0.99221	0.2636	93.8	16.77	5.88	5.55	28.21	7.20	0.95	0.18	0.37	1.50	0.38	0.79	0.20	30.50	7.79
28年目	H 59	0.98883	0.99215	1.00208	0.99215	0.2534	93.8	16.59	5.84	5.56	27.99	6.87	0.94	0.17	0.37	1.49	0.37	0.78	0.19	30.26	7.43
29年目	H 60	0.98871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2437	93.8	16.40	5.79	5.57	27.77	6.56	0.93	0.17	0.37	1.48	0.35	0.78	0.18	30.02	7.09
30年目	H 61	0.98858	0.99203	1.00207	0.99202	0.2343	93.8	16.22	5.75	5.59	27.55	6.25	0.92	0.17	0.37	1.47	0.33	0.77	0.17	29.79	6.76
31年目	H 62	0.98844	0.99197	1.00206	0.99196	0.2253	93.8	16.03	5.70	5.60	27.33	5.97	0.91	0.17	0.37	1.46	0.32	0.76	0.17	29.55	6.45
32年目	H 63	0.98831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2166	93.8	15.84	5.65	5.61	27.11	5.69	0.90	0.17	0.38	1.45	0.30	0.76	0.16	29.31	6.15
33年目	H 64	0.98817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2083	93.8	15.66	5.61	5.62	26.89	5.43	0.89	0.17	0.38	1.43	0.29	0.75	0.15	29.07	5.87
34年目	H 65	0.98803	0.99177	1.00205	0.99176	0.2003	93.8	15.47	5.56	5.63	26.67	5.18	0.88	0.17	0.38	1.42	0.28	0.75	0.14	28.84	5.60
35年目	H 66	0.98788	0.99170	1.00205	0.99169	0.1926	93.8	15.29	5.52	5.64	26.45	4.94	0.87	0.16	0.38	1.41	0.26	0.74	0.14	28.60	5.34
36年目	H 67	0.98774	0.99163	1.00204	0.99162	0.1852	93.8	15.10	5.47	5.66	26.23	4.71	0.86	0.16	0.38	1.40	0.25	0.73	0.13	28.36	5.09
37年目	H 68	0.98758	0.99156	1.00204	0.99155	0.1790	93.8	14.92	5.43	5.67	26.01	4.49	0.85	0.16	0.38	1.39	0.24	0.73	0.13	28.13	4.85
38年目	H 69	0.98743	0.99149	1.00203	0.99148	0.1712	93.8	14.73	5.38	5.68	25.79	4.28	0.84	0.16	0.38	1.38	0.23	0.72	0.12	27.89	4.63
39年目	H 70	0.98727	0.99141	1.00203	0.99141	0.1646	93.8	14.55	5.33	5.69	25.57	4.08	0.83	0.16	0.38	1.37	0.22	0.71	0.11	27.65	4.41
40年目	H 71	0.98710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1583	93.8	14.36	5.29	5.70	25.35	3.89	0.82	0.16	0.38	1.36	0.21	0.71	0.11	27.42	4.21
41年目	H 72	0.98693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1522	93.8	14.18	5.24	5.71	25.13	3.71	0.81	0.16	0.38	1.35	0.20	0.70	0.10	27.18	4.01
42年目	H 73	0.98676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1463	93.8	13.99	5.20	5.72	24.91	3.53	0.80	0.15	0.38	1.33	0.19	0.70	0.10	26.94	3.82
43年目	H 74	0.98658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1407	93.8	13.81	5.15	5.74	24.69	3.37	0.79	0.15	0.38	1.32	0.18	0.69	0.09	26.71	3.64
44年目	H 75	0.98640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1353	93.8	13.62	5.10	5.75	24.47	3.21	0.78	0.15	0.38	1.31	0.17	0.68	0.09	26.47	3.47
45年目	H 76	0.98621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1301	93.8	13.44	5.06	5.76	24.26	3.06	0.76	0.15	0.39	1.30	0.16	0.68	0.09	26.23	3.31
46年目	H 77	0.98602	0.99086	1.00200	0.99086	0.1251	93.8	13.25	5.01	5.77	24.04	2.91	0.75	0.15	0.39	1.29	0.16	0.67	0.08	26.00	3.15
47年目	H 78	0.98582	0.99078	1.00200	0.99077	0.1203	93.8	13.07	4.97	5.78	23.82	2.78	0.74	0.15	0.39	1.28	0.15	0.67	0.08	25.76	3.00
48年目	H 79	0.98562																			

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道28号 洲本バイパス

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 31	0.99709	0.99131	1.00953	0.99801	0.7599	93.8	7.16	2.33	1.30	10.79	7.94	0.27	0.05	0.10	0.42	0.31	0.52	0.38	11.73	8.64
1年目	H 32	0.99817	0.99297	1.01258	0.99953	0.7307	93.8	7.14	2.31	1.31	10.76	7.62	0.27	0.05	0.10	0.42	0.30	0.52	0.37	11.70	8.28
2年目	H 33	0.99816	0.99292	1.01242	0.99953	0.7026	93.8	7.13	2.29	1.33	10.75	7.32	0.27	0.05	0.10	0.42	0.29	0.52	0.35	11.69	7.96
3年目	H 34	0.99816	0.99287	1.01227	0.99953	0.6756	93.8	7.11	2.27	1.35	10.73	7.03	0.27	0.05	0.11	0.42	0.28	0.52	0.34	11.67	7.64
4年目	H 35	0.99816	0.99282	1.01212	0.99953	0.6496	93.8	7.10	2.26	1.36	10.72	6.75	0.27	0.05	0.11	0.42	0.27	0.52	0.33	11.66	7.34
5年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.6246	93.8	7.09	2.24	1.38	10.71	6.48	0.27	0.05	0.11	0.42	0.26	0.52	0.31	11.65	7.05
6年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.6006	93.8	7.07	2.22	1.40	10.69	6.22	0.27	0.05	0.11	0.42	0.25	0.52	0.30	11.64	6.77
7年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.5775	93.8	7.06	2.21	1.41	10.68	5.98	0.26	0.05	0.11	0.42	0.24	0.52	0.29	11.62	6.50
8年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.5553	93.8	7.05	2.19	1.43	10.67	5.74	0.26	0.05	0.11	0.42	0.23	0.52	0.28	11.61	6.25
9年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5339	93.8	7.03	2.18	1.45	10.66	5.51	0.26	0.05	0.11	0.42	0.22	0.52	0.27	11.60	6.00
10年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.5134	93.8	7.02	2.16	1.46	10.64	5.29	0.26	0.05	0.11	0.42	0.21	0.52	0.26	11.59	5.76
11年目	H 42	0.99601	0.99308	1.00215	0.99307	0.4936	93.8	7.01	2.14	1.48	10.63	5.08	0.26	0.05	0.12	0.43	0.20	0.52	0.25	11.57	5.54
12年目	H 43	0.99052	0.99303	1.00215	0.99302	0.4746	93.8	6.94	2.13	1.48	10.55	4.85	0.26	0.05	0.12	0.42	0.19	0.51	0.24	11.49	5.28
13年目	H 44	0.99043	0.99298	1.00214	0.99298	0.4564	93.8	6.88	2.11	1.49	10.48	4.63	0.26	0.05	0.12	0.42	0.19	0.51	0.23	11.41	5.04
14年目	H 45	0.99034	0.99293	1.00214	0.99293	0.4388	93.8	6.81	2.10	1.49	10.40	4.42	0.26	0.05	0.12	0.42	0.18	0.51	0.22	11.32	4.81
15年目	H 46	0.99025	0.99288	1.00213	0.99288	0.4220	93.8	6.74	2.08	1.49	10.32	4.22	0.25	0.05	0.12	0.41	0.17	0.50	0.21	11.24	4.60
16年目	H 47	0.99015	0.99283	1.00213	0.99282	0.4057	93.8	6.68	2.07	1.50	10.24	4.03	0.25	0.05	0.12	0.41	0.16	0.50	0.20	11.16	4.39
17年目	H 48	0.99005	0.99278	1.00212	0.99277	0.3901	93.8	6.61	2.05	1.50	10.17	3.84	0.25	0.04	0.12	0.41	0.15	0.50	0.19	11.07	4.19
18年目	H 49	0.98995	0.99273	1.00212	0.99272	0.3751	93.8	6.55	2.04	1.50	10.09	3.67	0.25	0.04	0.12	0.41	0.15	0.49	0.18	10.99	3.99
19年目	H 50	0.98985	0.99267	1.00211	0.99267	0.3607	93.8	6.48	2.02	1.50	10.01	3.50	0.24	0.04	0.12	0.40	0.14	0.49	0.17	10.90	3.81
20年目	H 51	0.98975	0.99262	1.00211	0.99261	0.3468	93.8	6.42	2.01	1.51	9.93	3.34	0.24	0.04	0.12	0.40	0.14	0.49	0.16	10.82	3.64
21年目	H 52	0.98964	0.99256	1.00211	0.99256	0.3335	93.8	6.35	2.00	1.51	9.86	3.19	0.24	0.04	0.12	0.40	0.13	0.48	0.16	10.74	3.47
22年目	H 53	0.98953	0.99251	1.00210	0.99250	0.3207	93.8	6.28	1.98	1.51	9.78	3.04	0.24	0.04	0.12	0.40	0.12	0.48	0.15	10.65	3.31
23年目	H 54	0.98942	0.99245	1.00210	0.99245	0.3083	93.8	6.22	1.97	1.52	9.70	2.90	0.23	0.04	0.12	0.39	0.12	0.47	0.14	10.57	3.16
24年目	H 55	0.98931	0.99239	1.00209	0.99239	0.2965	93.8	6.15	1.95	1.52	9.62	2.77	0.23	0.04	0.12	0.39	0.11	0.47	0.14	10.49	3.01
25年目	H 56	0.98919	0.99234	1.00209	0.99233	0.2851	93.8	6.09	1.94	1.52	9.55	2.64	0.23	0.04	0.12	0.39	0.11	0.47	0.13	10.40	2.87
26年目	H 57	0.98908	0.99228	1.00208	0.99227	0.2741	93.8	6.02	1.92	1.53	9.47	2.52	0.23	0.04	0.12	0.39	0.10	0.46	0.12	10.32	2.74
27年目	H 58	0.98895	0.99222	1.00208	0.99221	0.2636	93.8	5.96	1.91	1.53	9.39	2.40	0.23	0.04	0.12	0.38	0.10	0.46	0.12	10.24	2.61
28年目	H 59	0.98883	0.99215	1.00208	0.99215	0.2534	93.8	5.89	1.89	1.53	9.31	2.29	0.22	0.04	0.12	0.38	0.09	0.46	0.11	10.15	2.49
29年目	H 60	0.98871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2437	93.8	5.82	1.88	1.54	9.24	2.18	0.22	0.04	0.12	0.38	0.09	0.45	0.11	10.07	2.38
30年目	H 61	0.98858	0.99203	1.00207	0.99202	0.2343	93.8	5.76	1.86	1.54	9.16	2.08	0.22	0.04	0.12	0.38	0.09	0.45	0.10	9.99	2.27
31年目	H 62	0.98844	0.99197	1.00206	0.99196	0.2253	93.8	5.69	1.85	1.54	9.08	1.98	0.21	0.04	0.12	0.37	0.08	0.45	0.10	9.90	2.16
32年目	H 63	0.98831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2166	93.8	5.63	1.83	1.55	9.00	1.89	0.21	0.04	0.12	0.37	0.08	0.44	0.09	9.82	2.06
33年目	H 64	0.98817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2083	93.8	5.56	1.82	1.55	8.93	1.80	0.21	0.04	0.12	0.37	0.07	0.44	0.09	9.73	1.96
34年目	H 65	0.98803	0.99177	1.00205	0.99176	0.2003	93.8	5.49	1.80	1.55	8.85	1.72	0.21	0.04	0.12	0.37	0.07	0.44	0.08	9.65	1.87
35年目	H 66	0.98788	0.99170	1.00205	0.99169	0.1926	93.8	5.43	1.79	1.56	8.77	1.64	0.20	0.04	0.12	0.36	0.07	0.43	0.08	9.57	1.79
36年目	H 67	0.98774	0.99163	1.00204	0.99162	0.1852	93.8	5.36	1.77	1.56	8.69	1.56	0.20	0.04	0.12	0.36	0.06	0.43	0.08	9.48	1.70
37年目	H 68	0.98758	0.99156	1.00204	0.99155	0.1790	93.8	5.30	1.76	1.56	8.62	1.49	0.20	0.04	0.12	0.36	0.06	0.42	0.07	9.40	1.62
38年目	H 69	0.98743	0.99149	1.00203	0.99148	0.1712	93.8	5.23	1.74	1.57	8.54	1.42	0.20	0.04	0.12	0.36	0.06	0.42	0.07	9.32	1.55
39年目	H 70	0.98727	0.99141	1.00203	0.99141	0.1646	93.8	5.17	1.73	1.57	8.46	1.35	0.19	0.04	0.12	0.35	0.06	0.42	0.07	9.23	1.47
40年目	H 71	0.98710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1583	93.8	5.10	1.71	1.57	8.38	1.29	0.19	0.04	0.12	0.35	0.05	0.41	0.06	9.15	1.40
41年目	H 72	0.98693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1522	93.8	5.03	1.70	1.57	8.31	1.23	0.19	0.04	0.12	0.35	0.05	0.41	0.06	9.07	1.34
42年目	H 73	0.98676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1463	93.8	4.97	1.68	1.58	8.23	1.17	0.19	0.04	0.12	0.35	0.05	0.41	0.06	8.98	1.27
43年目	H 74	0.98658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1407	93.8	4.90	1.67	1.58	8.15	1.11	0.18	0.04	0.12	0.34	0.05	0.40	0.05	8.90	1.21
44年目	H 75	0.98640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1353	93.8	4.84	1.65	1.58	8.08	1.06	0.18	0.04	0.12	0.34	0.04	0.40	0.05	8.82	1.16
45年目	H 76	0.98621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1301	93.8	4.77	1.64	1.59	8.00	1.01	0.18	0.04	0.12	0.34	0.04	0.40	0.05	8.73	1.10
46年目	H 77	0.98602	0.99086	1.00200	0.99086	0.1251	93.8	4.71	1.62	1.59	7.92	0.96	0.18	0.04	0.12	0.34	0.04	0.39	0.05	8.65	1.05
47年目	H 78	0.98582	0.99078	1.00200	0.99077	0.1203	93.8	4.64	1.61	1.59	7.84	0.91	0.17	0.04	0.12	0.33	0.04	0.39	0.05	8.56	1.00
48年目	H 79	0.98562	0.99069	1.00199	0.99069	0.1157	93.8	4.57	1.59	1.60	7.77	0.87	0.1								

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道28号	洲本バイパス	2	6.0km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				22,218	
	改良費				11,037	
		土工	m3	2,735,500	3,855	
		深礎工	本	18	521	
		法面工	式	1	3,779	
		擁壁工	式	1	934	
		施設工	式	1	87	
		函渠工	式	1	571	
		排水工	式	1	833	
		情報管路工	Km	6	300	
		雑工	式	1	157	
	橋梁費				1,632	
		橋梁	m	245	1,632	
	トンネル費				5,518	
		NATM	m	1,229	5,518	
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				617	
		車道舗装	m ²	59,900	551	
		歩道舗装	m ²	20,000	66	
	付帯施設費				3,414	
		付帯工事費	式	1	3,414	付替道路、付替水路、地滑り対策工事ほか
②	用地及補償費				8,511	
	用地費		m ²	209,000	6,308	
		宅地	m ²	17,000	2,295	
		田畑	m ²	89,000	3,478	
		山林・原野	m ²	85,000	319	
		その他	m ²	18,000	216	
	補償費		式	1	2,203	
③	間接経費		式	1	4,271	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				35,000	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道28号	洲本バイパス	2	2.4km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				4,916	
	改良費				1,570	
		土工	m ³	646,000	721	
		深礎工	本			
		法面工	式	1	480	
		擁壁工	式	1	76	
		施設工	式			
		函渠工	式	1	17	
		排水工	式	1	121	
		情報管路工	Km	2	120	
		雑工	式	1	35	
	橋梁費				247	
		橋梁	m	37	247	
	トンネル費				2,800	
		NATM	m	945	2,800	
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				224	
		車道舗装	m ²	22,500	207	
		歩道舗装	m ²	5,230	17	
	付帯施設費				75	
		付帯工事費	式	1	75	付替道路、付替水路ほか
②	用地及補償費				1,381	
	用地費		m ²	51,777	1,021	
		宅地	m ²	2,811	392	
		田畑	m ²	13,766	566	
		山林・原野	m ²	35,200	63	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	360	
③	間接経費		式	1	783	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				7,080	

(事業全体、残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道28号	洲本バイパス	2	6.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	6.0	1,550	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	4,950	橋梁0.2km、トンネル1.2km
その他	式	1	0	
維持管理費合計			6,500	



国近整企画第58号

平成24年11月8日

兵庫県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成24年11月29日に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成24年11月14日(水)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(再評価)

【道路事業】

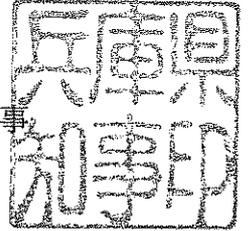
事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道28号洲本バイパス	事業継続	

※貴県の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

道街第 1077 号
平成 24 年 11 月 16 日

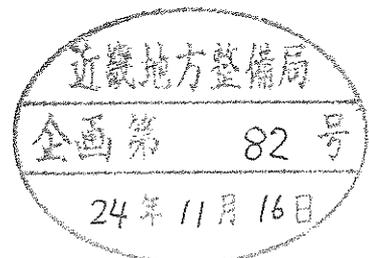
近畿地方整備局長 様

兵庫県知事



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の
作成に係る意見照会について（回答）

平成 24 年 11 月 8 日付け国近整企画第 58 号で照会のありました標記の件について、
別紙のとおり回答します。



【道路事業】

〈一般国道28号 洲本バイパス〉

兵庫県知事の意見

一般国道28号は、淡路島を南北に通過し、高速道路のICや淡路3市の中心市街地をつなぐ幹線道路であり、その中でも洲本バイパスは洲本市域の日常生活や経済活動を支える重要な役割を担っている。

本バイパス6.0kmのうち、洲本ICと洲本市街地を直結する西側3.6kmは供用済みであるが、東側2.4kmが未供用となっている。

このため、未供用区間と並行する現国道では約16,000台/日の交通が集中し、青雲橋北詰交差点や新潮橋北詰交差点で渋滞が発生していること、通学路指定されている両交差点間で事故が多発していることから、本バイパスの整備により、通過交通を排除し、交通混雑の緩和や交通安全の向上を図る必要がある。

また、現国道の塩屋交差点～炬口北交差点間は、南海トラフ地震時の津波により浸水する可能性があることから、本バイパスの整備により緊急輸送路や避難路としての機能を確保する必要がある。

これらのことから、コスト縮減や事業効果の早期発現に配慮しつつ、早期完成を目指し、引き続き事業の推進に取り組んで頂きたい。